

# 子育て支援だより

## 「子育てワンポイントアドバイス」

### 第98回 「赤ちゃんや幼児への教育アプリ」

こころの相談員 小林節子

昨年、某新聞に、スマホのアプリを子育てに利用する母親たちの記事が掲載されていました。私もネットで「赤ちゃんや幼児への教育アプリ」を検索してみました。その中で（親子で楽しく遊べるゲーム）（音楽に合わせて楽しく歯磨きできるアプリ）（子どもの成長の記録を作成できるアプリ）などは、現代ではメディアの上手な活用法といえるかもしれません。

ただ、泣き止まない赤ちゃんに、いつもアニメ、音、音楽が出るアプリであやしたり、言うことを聞かない子どものいろいろ困った行動に対して、鬼やお化けが代わりに電話で子どもを説得したり、怖い声で脅したりするアプリが非常に好評だということには、正直戸惑いを覚えます。赤ちゃんが泣いたら、なぜ泣くのか、泣き声をよく聞いて理由がわからなくても、ママやパパが優しく抱っこし、声をかける。言うことを聞かない子どもに、両親が根気よく言い聞かせたり、なだめたり、叱ったりする。それには忍耐が必要で、親は葛藤と苦労を抱えることでしょう。けれど子どもは、身近な人との濃密なかかわりを基本に言葉や心を発達させていくものなのです。子どもの健全な成長のために、前述のアプリに頼り過ぎないようにしましょう。

ちなみに「日本小児科医会」も、（子どもとメディアの問題に対する提言）の中で、「スマホに子守をさせないで！」と、警鐘を鳴らしています。

※小林相談員は、あさひ園・カンガルーあさひで相談活動を行っています。

## 1月活動報告

### 朝日中学校 職場体験（あさひ園にて）

